

# 品川区地球温暖化防止対策実行計画(第三次)実績報告

## (1) 計画の概要

品川区地球温暖化防止対策実行計画(第三次)は、品川区役所の事業に関わる全ての施設・車両の二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量を管理するものです。

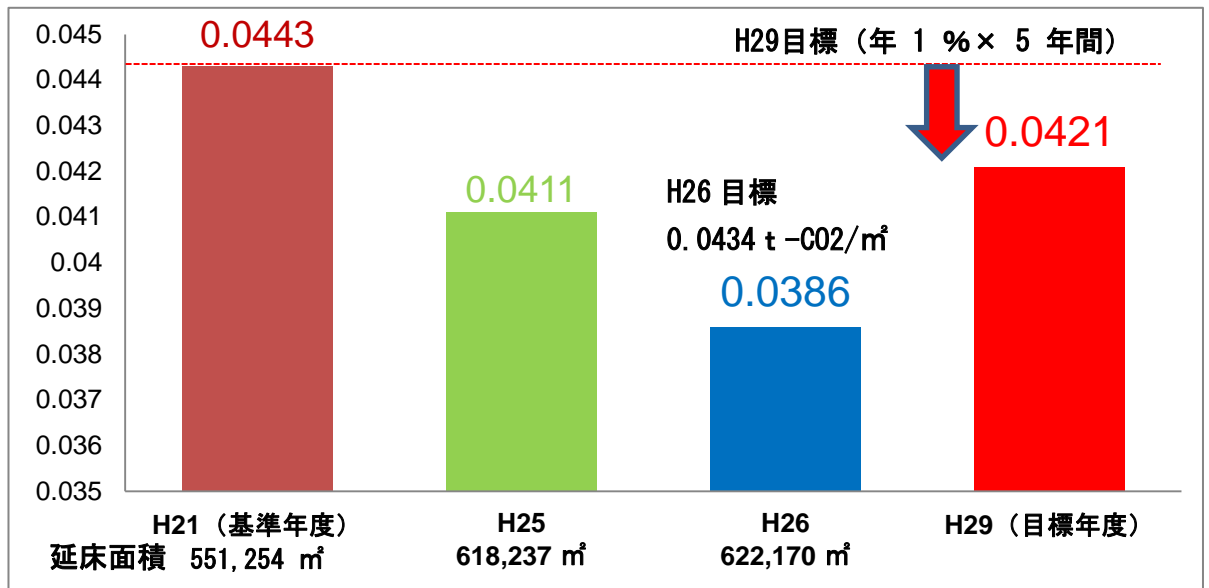
- ・ 計画期間／平成 25～29 年度
- ・ 目標／1 m<sup>2</sup>当たりの排出量を 5 年間で毎年 1 %以上削減
- ・ 基準年度・基準値／平成 21 年度・0.0443 t-CO<sub>2</sub>/m<sup>2</sup>
- ・ 目標年度・目標値／平成 29 年度・0.0421 t-CO<sub>2</sub>/m<sup>2</sup>

## (2) 平成 26 年度実績

実績は (CO<sub>2</sub> 排出量) ÷ (延床面積・m<sup>2</sup>) で求めた数値を比較します。

平成 26 年度は目標値 0.0434 t-CO<sub>2</sub>/m<sup>2</sup> に対し、0.0386 t-CO<sub>2</sub>/m<sup>2</sup> となり、削減目標を達成しました。

(これまでの推移は以下のグラフのとおりです。)



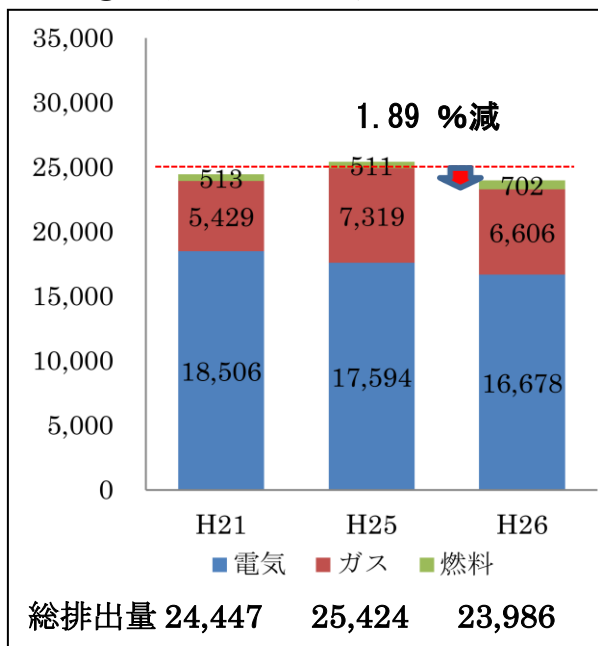
## (3) 参考／CO<sub>2</sub> 排出量の排出係数ごとの算定 (単位／t-CO<sub>2</sub>)

CO<sub>2</sub> 排出量は (エネルギー使用量) × (CO<sub>2</sub> 排出係数) で計算します。

- ① 計画では、排出係数を基準年の平成 21 年度に固定して比較するため、CO<sub>2</sub> は計算上 23,986 t-CO<sub>2</sub> となり、1.89 %減 となります。(次ページグラフ①参照)
- ② 排出量の実態を把握するため、毎年変動する排出係数で算定すると、総排出量は 30,005 t-CO<sub>2</sub> となり、基準年度比で 22.73 %増 となりました。(次ページグラフ②参照)

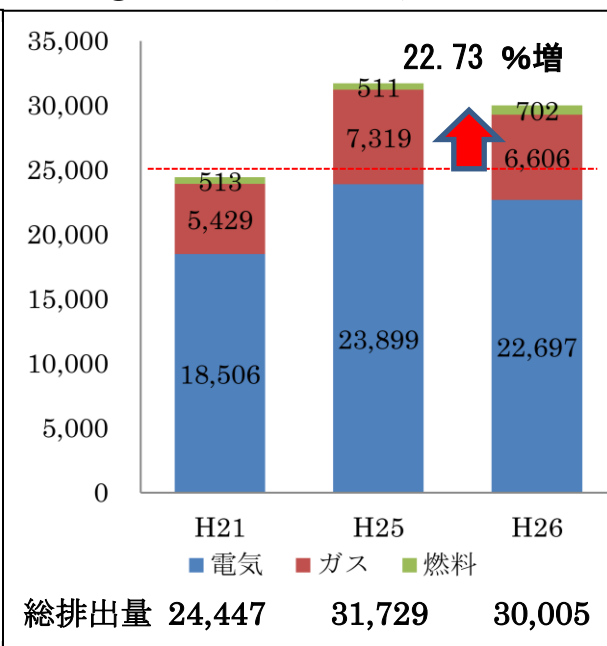
※品川区役所は、地球温暖化対策のため、継続して日常の活動と設備更新の両面で省エネルギー化に取り組んでおり、平成 26 年度は前年度比で電気を 1.24 %・ガスを 9.75 %使用削減しました。(分析は次ページグラフ③と参考データを参照)

グラフ①係数を固定した排出量



排出係数 0.384      0.384      0.384

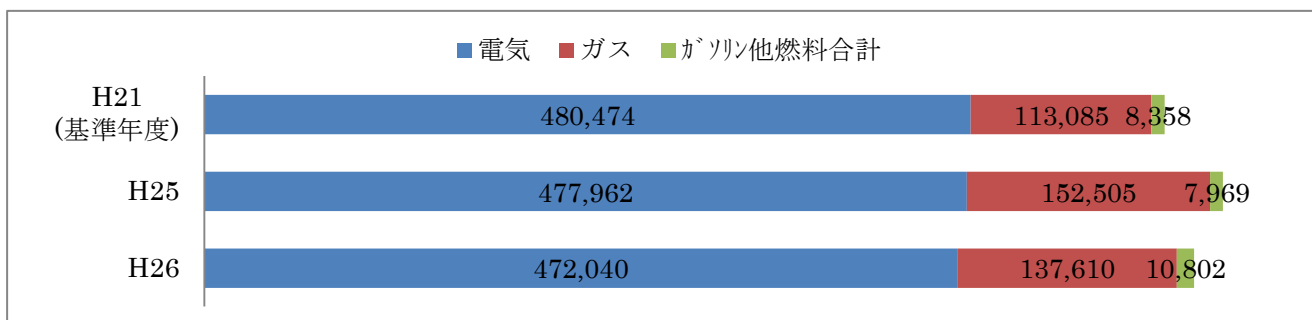
グラフ②毎年の係数による排出量



排出係数 0.384      0.525      0.530

(4) 補足資料〔エネルギー比率〕

グラフ③エネルギー使用量の比率を熱量換算で比較します。(単位 GJ・ギガジュール)



平成 26 年度は電気が 76.08%、ガスが 22.18%で、ガソリン等の燃料は 1.74%となっています。

東日本大震災以降、電気のみ CO2 排出係数が大幅に上昇しており、使用量が多いことから排出量増加につながっています。

(38.02 %/H21 0.384→H26 0.530/単位 kg-CO2/kWh)

(また、ガスは基準年度からの使用量増加が多いため、今後削減を目指します。)

※参考データ〔年度ごとの使用量の詳細〕

	電気/kWh	ガス/m <sup>3</sup>	ガソリン/ℓ	CNG/ℓ	軽油/ℓ	LPG/ℓ	灯油/ℓ
H21	48,191,629	2,513,341	124,798	54,521	25,870	12,942	0
H25	47,939,687	3,388,653	130,028	30,461	38,323	13,452	1,708
H26	47,346,351	3,058,384	145,681	23,560	31,935	13,737	76,042
H26/ H21	-1.75%	+21.69%	+16.73%	-56.79%	+23.44%	+6.14%	

